

選んで学べる4つの分野



情報技術分野



環境・バイオ分野



電気分野



自動車分野

学校説明会のご案内

学校説明会では、学校概要説明やコンピュータプログラミング、エンジン分解組立てなどの体験、また保護者の方への個別相談なども行います。

1回目 平成28年10月8日(土)10時～12時

2回目 平成28年11月12日(土)10時～12時

3回目 平成28年12月10日(土)10時～12時

参加を希望される方は、各実施日の2日前までに在籍している中学校の先生またはお電話、ホームページ上からお申し込みください。

なお、ご希望の方がいらっしゃいましたら、随時、個別で学校説明を行いますのでお電話でご連絡ください。



学校法人 総合技術学園
科学技術学園高等学校技能連携校
札幌科学技術専門学校 高等課程 総合技術科

〒065-0024札幌市東区北24条東1丁目3-12 TEL:011-748-3888 FAX:011-741-8823
mail: info_koutou@s-kagisen.ac.jp URL: <http://koutou.s-kagisen.ac.jp/>



学校法人 総合技術学園
科学技術学園高等学校技能連携校
札幌科学技術専門学校 高等課程 総合技術科



DREAMS COME TRUE LET'S HAVE A DREAM

専門学校と高等学校のWスクール

本校に入学すると同時に科学技術学園高等学校(広域通信制 所在地:東京)にも入学します。同時に2校に入学し、在籍するこの仕組み(Wスクール)は学校教育法第55条に定められている「技能連携制度」に基づいています。

技能連携制度とは、高等専修学校(専門学校高等課程)で学習し修得する全ての単位を高等学校で修得した単位として認定する制度です。スクーリングやレポート作成も高等専修学校の日常の活動内で行うため、生徒が通信制高等学校に出向く必要はありません。この技能連携制度によって、本校では卒業時に高等学校卒業資格を取得できるのです。

生徒は高等学校の生徒であり、同時に高等専修学校の生徒でもあるのです。

4つの分野の選択制カリキュラム

高等専修学校ならではの特色ある専門科目は、興味関心に応じて4つの分野(情報技術、環境・バイオ、電気、自動車)から選択して学んでいくことが出来ます。いずれの分野も講義や実習を交えながら知識と技術の習得を目指します。特に開校以来本校の教育活動の中心となっている情報技術分野では多種の資格指導に力を入れています。

専門課程への進学特典で5年間の学習をサポート

高等課程で学んだことをもとに、一人ひとりが自分にあった分野を選んで専門課程(札幌科学技術専門学校 全8学科・コース)に進学することが可能です。高等課程卒業者には入学金免除制度や授業料減免制度などが整備されており、特別に優待しています。将来的に専門課程への進学を入れている方にとっては、他私立高等学校を経て進学するよりも5年間のトータルな学費を抑えることができる、有益なシステムだと言えます。

資格取得補助制度

本校では20種類近くに及ぶ資格指導を行っています。選択した分野によっては在学中に10種類以上の資格を取得して卒業する生徒も珍しくはありません。資格にチャレンジするためには当然受験料が必要となりますが、本校では受験料の全額補助あるいは半額補助制度を設けて、生徒一人ひとりの「資格取得」を強くバックアップしています。



札幌科学技術専門学校 校長
児玉 佳範

北海道本別高等学校長を経て
平成28年度4月より本校校長に就任

沿革	平成7年12月	北海道知事より私立専修学校高等課程設置の認可を受ける
	平成7年12月	北海道教育委員会より技能教育のための施設の指定を受ける
	平成8年 4月	札幌科学技術専門学校校舎内(札幌市中央区大通西17丁目)に高等課程 電気通信科が開校 初代校長 品川 三雄
	平成10年4月	第2代目校長 鎌田 正樹 就任
	平成12年3月	文部科学大臣より修了者に「大学入学資格」を付与できる専修学校高等課程として指定を受ける ※学校教育法施行規則第150条第3号
	平成14年4月	第3代目校長 伊藤 誠夫 就任
	平成15年4月	学科名を電気情報科へ変更
	平成16年4月	急速に社会のIT化が進んだことにに対応し、カリキュラムの重点を情報技術教育へ移行する
	平成17年4月	現校舎(札幌市東区北24条東1丁目)に校舎移転
	平成18年4月	第4代目校長 鈴木 信義 就任
	平成19年4月	学科名を情報技術科へ変更
	平成28年4月	事務職系・プログラマー系・Webデザイナー系・EUC系の体系的な情報技術教育カリキュラムを編成 情報技術教育カリキュラムを活かしつつ4つの分野(情報技術・環境バイオ・電気・自動車)の選択制カリキュラムを編成 第5代目校長 児玉 佳範 就任



目指せITエンジニア プログラマー・webデザイナー



本校で学ぶ情報技術分野は、「事務処理系」、「プログラマー系」、「Webデザイナー系」という大きく3つの系統から成り立っています。

「事務処理系」では、Word(ワープロ)、Excel(表計算)、Access(データベース)、PowerPoint(プレゼンテーション)を学びます。これらソフトウェアのそれぞれの操作技術、またどのような場面でどのようなソフトを選択すればよいか、そのセンスを養い、社会に出てすぐ役立つ技術を身につけていきます。

「プログラマー系」では、プログラマーへの登竜門とも言えるC言語、ネットワーク環境において広く普及しているJava、この2つの言語を3年間で基本から応用まで実技を中心に学びます。そしてそれぞれの言語の特徴を掴みながらコンピュータを用いた問題解決手法(アルゴリズム)を身につけていきます。

「Webデザイナー系」では、ホームページ制作技術について幅広く学んでいきます。ホームページの骨格を記述する XHTML、XHTMLからデザイン部分を抜き出した CSS、そしてホームページに双向的な機能を持たせる JavaScriptを学びながら、実用的な技術を身につける授業を展開していきます。

この3つの系統を学び、そして資格を取得することは、将来コンピュータを活用しバリバリと仕事をしたい生徒にとって貴重な経験になることだと思います。



基本はタッチタイピング

パソコンの基本はキーボード入力です。1年目で正しいタッチタイピングを学び、ワープロ検定に臨みます。



おもしろゲームプログラミング

ブロック崩しなどの古典的なゲームから横スクロールシューティングゲームなど幅広く楽しく学びます。

情報技術分野 学習展開

1年次 情報技術分野

プログラミング言語の登竜門といえるCを徹底的に学びます。

専門科目

- 情報技術分野6単位
- C言語プログラミング ● Word操作
- 計算技術演習

2年次 情報技術分野

授業はぐっと専門的になり、また授業時数も大きく増えます。ゲーム制作実習や、ホームページ制作授業などもあり、楽しみも増します。

専門科目

- 情報技術分野11単位
- Javaプログラミング ● ゲーム制作実習 ● Excel操作
- ホームページ制作 ● 情報リテラシー教育

3年次 情報技術分野

1・2年生で学んだ基礎知識をもとに、創意工夫しながら課題制作に取り組みます。

専門科目

- 情報技術分野10単位
- 基礎電子回路 ● ゲーム制作実習
- Access操作 ● ホームページ制作 ● 情報リテラシー教育



取得目標資格

- ワードプロセッサー技能認定試験
- Excel表計算処理技能認定試験
- Accessビジネスデータベース技能認定試験
- C言語プログラミング技能認定試験
- Javaプログラミング技能認定試験
- 情報処理技術者能力認定試験
- Webクリエイター能力認定試験
- ITパスポート試験



取得目標資格(全分野共通)

- 漢字能力検定
- ビジネス能力検定
- 実用技能英語検定
- 電卓能力検定試験



特に、Webデザイナー系の授業はとても楽しく生徒に大人気です。



地球が教材。大きなフィールドで活躍したい!



みなさん「環境問題」と聞いたらどんなことを思い浮かべますか?さまざまなものを想像できるはずです。本校の環境・バイオ分野は、「環境に関すること」「生物工学に関すること」この2つのテーマについて学習していきます。

「環境に関すること」では、机の上の勉強ばかりではなく、実際に森林や河川へ赴き、樹木や水質の観察、調査を行うなどの実習も交えて環境問題について総合的に学んでいきます。

「生物工学に関すること」では、食品加工技術や細菌培養、土壤改良などの実習を交えながら、生物工学(バイオテクノロジー)に関する基礎的な知識及び技術を養う授業を展開していきます。

環境・バイオ分野の学習展開は、専門課程生物系学科(「自然環境学科」「バイオテクノロジー学科」)進学に備えたイントロダクション的な内容が中心です。日本バイオ技術教育学会が実施する「初級バイオ技術者」試験への挑戦も予定しており、専門課程進学後の「中級バイオ技術者」合格に向けた足がかりとなることを目標としています。



レポート作成

採取した試料は、顕微鏡などで観察し、考察をレポートにまとめ、学習を積み重ねていきます。



フィールドワーク

時には学校周辺、また時には校外の森林・河川に出かけて調査・観察を行います。

環境・バイオ分野 学習展開

1年次 環境・バイオ分野

農業高校などで実施されている初級バイオ技術者検定3級取得を目指します。

専門科目

- 環境・バイオ分野4単位
- 丙種危険物取扱者
- 計算技術演習



2年次 環境・バイオ分野

基礎化学生物学を中心学びます。また身近な環境問題に関する話題を取り上げながら環境問題に対する参画意欲を養います。

専門科目

- 環境・バイオ分野7単位
- 基礎化学生物学 ● 環境問題の歴史 ● 森林の破壊と保護
- 酸性雨の被害 ● 地球温暖化の影響 ● 廃棄物とりサイクル
- 森林調査 ● 河川調査 ● 乙種第4類危険物取扱者



3年次 環境・バイオ分野

微生物による土壤改良や、細菌培養など、実習を交えた授業が多くなります。

専門科目

- 環境・バイオ分野6単位
- 環境アセメント ● 土からみる環境
- 生物の多様性と保護 ● 自然と調和した土地利用
- 細菌培養 ● 土壤改良実験 ● 食品加工技術



環境に関する知識を広め、また生物工学の基礎を簡単な実習を通して楽しく学んでいきます。フィールドワークに興味を持っている君にお勧めの分野です。

電気分野



みんなの生活を支える電気工事士になる!



学校や病院、会社や工場などあらゆる場面を支える電気は私たちが便利で快適な生活を送るためになくてはならない存在です。それだけに電気分野はとても公共性の高い分野と言えるのではないでしょか。

本校の電気分野では社会で一人前の電気技術者として活躍できるように、電気の初步から学習し、電気技術者の登竜門とも言える「第二種電気工事士国家試験」の合格を目指して学習に取り組んでいきます。また、火災予防に貢献する「消防設備士乙種第7類国家試験」やオーディオやラジオ、コンピュータの電子回路も学び「ラジオ音響技能検定」や「デジタル技術検定」などの検定試験にも取り組みます。

このように資格に直結し自分の将来の実益につながる学習を、実習科目を中心におこなっています。そしてこれまでにも多くの生徒が教員との二人三脚で資格取得を果たし進学や就職の道を切り拓いています。



電気工事実習

第二種電気工事士取得を目指し、屋内配線工事の図面の読み方、材料選別、単位作業を繰り返し練習します。



電気回路計測

直流・交流の様々な電気回路を結線し、その電気的な特性を測定器を用いて測定します。

取得目標資格

- 第二種電気工事士
- 消防設備士乙種第7類国家試験
- デジタル技術検定



電気分野 学習展開

1年次 電気分野

全分野の共通科目である「工業数理基礎」の中で、特に電気分野に必須である計算能力を身に付けます。

専門科目

- 電気分野1単位
- 計算技術演習

2年次 電気分野

直流・静電気・磁気の基礎を中心に学び、電気分野に関する基礎知識を身につけます。

専門科目

- 電気分野5単位
- 直流電気回路 ● 電気計測 ● 磁気・静電気
- 屋内配線 ● 電気工事実技

3年次 電気分野

第二種電気工事士取得に向けた本格的な授業展開を行います。また、電子回路工作などの楽しめる実習も行います。

専門科目

- 電気分野8単位
- 交流電気回路 ● 電子回路
- 電子工作 ● 電気工事実技



電気工事関係は安定した求人件数で推移しており、第二種電気工事士を取得することで、企業からは即戦力の人材として期待されます。



自動車分野

開け!整備士のトビラ!



高等課程で自動車分野を学ぶ目的は、ズバリ専門課程への足がかりです。高等課程の3年間で整備士の資格を取得するわけではありませんが、早い段階で自動車の基礎を学び、工具や自動車部品に触れ、慣れておきたいと考えている人には、うってつけのコースです。座学での講義は、エンジン・シャシの構造、及び自動車に必要な数学・力学を学習します。関連科目・資格として、ガソリン・軽油などの自動車燃料等の貯蔵・取り扱いができる丙種危険物取扱者(1年時)や、より高度な乙種第四類危険物取扱者(2年時)の取得も目指します。実技の学習は、工具・特殊工具や測定機器の取り扱いから始め、エンジンの分解、各部品の測定・点検のほか、舵取り装置(ステアリング)、ブレーキ装置、懸架装置(サスペンション)など、車体各部についても実物を用いた実習を行なっていきます。



自動車エンジン分解・組み立て実習

小型汎用エンジンの取り扱いを学び、そして直列4気筒・V6エンジンの実習にステップアップしていきます。



実習は作業着

高等課程ロゴ「KHSC」をバックプリントした作業着をお揃いで着用し、安全意識・仲間意識を高めて実習に臨みます。

自動車分野 学習展開

1年次 自動車分野

自動車燃料等の取り扱いが認められる国家資格、丙種危険物取扱者の取得を目指します。

専門科目

- 自動車分野4単位
- 丙種危険物取扱者
- 計算技術演習



2年次 自動車分野

本格的な自動車関連の授業が始まります。自動車の構造やエンジンの仕組みを座学と実習を交えて学習していきます。

専門科目

- 自動車分野7単位
- 乙種第4類危険物取扱者
- 自動車の原理
- 自動車の構造
- 自動車の数学
- エンジン実習
- 小型エンジンの分解・組立
- 小型エンジンの点検・測定
- 自動車エンジンの分解・組立



3年次 自動車分野

自動車の構造に関して、様々な装置をより専門的に学習していきます。

専門科目

- 自動車分野8単位
- 自動車の各装置
- 自動車の力学
- エンジン実習
- 自動車エンジンの点検・測定
- シャシ実習
- ブレーキの構造
- かじ取り装置の構造
- 变速装置の構造
- 懸架装置の構造



取得目標資格

- 丙種危険物取扱者
- 乙種第4類危険物取扱者
- トレース検定



専門的な学習は2年時からとなります。少人数できめ細かく自動車の仕組みを学び、専門課程進学時の二級自動車整備士合格へ向けた足がかりを固めます。

教 科	科 目	1年	2年	3年	計
国 語	国語総合	2	2		6
	国語表現			2	
地理歴史	世界史A			2	4
	地理A		2		
公民	現代社会	2			2
数 学	数学 I	2	2		
	数学 II				6
	数学A			2	
理 科	科学と人間生活	2			
	物理基礎				
	化学基礎				
	生物基礎		2		
	地学基礎				
保健体育	体育	3	2	2	9
	保健	1	1		
芸 術	美術 I			2	2
英 語	コミュニケーション英語 I	2	2	2	6
家 庭	家庭基礎	2			2
情 報	社会と情報	2			
	情報の科学				2
	小計①	18	13	12	43

専門科目

専 門 科 目	1年	2年	3年	計
工業技術基礎	3 <small>科目内でコースに分かれます</small>	2		5
課題研究			4	4
実習		3 <small>科目内でコースに分かれます</small>		3
工業数理基礎	1			1
製図			2 <small>科目内でコースに分かれます</small>	2
電子技術			2 <small>科目内でコースに分かれます</small>	
情報技術基礎	2	2	2	6
自動車工学		2	2	
電子情報技術		2	2	4
地球環境科学		2	2	
電気基礎		2	2	
コンピュータシステム技術		2	2	4
小計②	6	11	12	29
総合的な学習時間③	1	1	1	3
合計①+②+③	25	25	25	75

■ 情報技術分野 ■ 環境・バイオ分野 ■ 電気分野 ■ 自動車分野

※課題研究のうち1単位は分野共通

全日制スタイルの高等専修学校

本校は、毎朝8時50分からホームルームが始まり14時30分(6時間授業の日は15時30分)に終業する、全日制スタイルの高等専修学校です。

時間割例 ※選択A(電子情報技術、自動車工学、地球環境化学の中から1科目選択) ※選択B(電気基礎、コンピュータシステム技術の中から1科目選択)

月	火	水	木	金
1	国語総合	数学 I	生物 I	実習
2	工業技術基礎	国語総合	数学 I	実習
3	工業技術基礎	選択 A	情報技術基礎	実習
4	情報技術基礎	コミュニケーション英語 I	体育	コミュニケーション英語 I
5	選択 B	選択 B	地理 A	選択 A
6	総合学習			

在校生からメッセージ



2年A組
五十嵐 拓斗 さん

この学校は、勉強について不安がある人でも各科の先生がわかるまで教えてくれるので心配しなくても大丈夫です。また、悩みを抱えていても先生にすぐ相談できる雰囲気があって安心して登校できます。もし、今、悩みを抱えながら学校に通っている人や、登校自体できない人も気持ちを新たに頑張ろうという気持ちがあれば、絶対に何とかなります。もし、この学校に興味のある中学生の皆さんいたら、一度この学校に足を運んでみて下さい。自分に自信を持って色々なことに挑戦しながら新しい学校生活を送ることが出来る環境が、この学校にはあると思います。

- 資格がたくさん取れて、とても良いと思います。(2年生男子Y.T君)
- 中学の時は不登校だったのですが、この学校から毎日通うことができ、また考えられないようなテストの点数も取れるようになりました。毎日楽しいです。(2年T.I君)
- ゲームを作りたいと思い入学しました。プログラミングの資格も取り、夢に向かって前進中です。(2年生男子T.A君)
- 学校に入り、勉強も頑張って、平和な毎日です。(2年生女子S.U君)
- 中学時代の頃、不登校や別室登校だった時がしばらくあり、この学校に入学することがとても不安でした。しかし入学してみるとイメージとは違って、先生方はユーモアにあふれていて生徒想いです。生徒のみんなも楽しくのびのび過ごしています。(2年生女子R.K君)



3年A組
宮崎 真 さん

僕の将来の夢は「自動車整備士」です。その夢を叶えるために入学しました。入学前は自分にも友達ができるかどうか不安でしたが、今では「隊長」というあだ名が付くくらいクラスに慣れました。また、自分が勉強したいと思っていたことも学んでおり、満足のできる学校生活を過ごしています。そしてこのままクラスのメンバーと一緒に楽しく学び、みんなで卒業したいと思っています。この学校に興味を持っている中学生の皆さんも、僕と同じように楽しい学校生活を味わえるのではないかと思います。

- 私はこの学校に来てから変わりました。昔の私を知る人は、皆驚くでしょう(ただし効果には個人差があります)。(3年生男子 T.O.君)
- 個性豊かな先生がいっぱいいる学校だと思います。(3年生男子 D.K.君)
- 皆の笑顔がとても楽しい。(3年生男子 T.M.君)
- この学校は生徒も先生も仲が良く、生活しやすいと思います。(3年生女子 A.K.さん)
- 上下関係にうるさくなく、気軽に先輩方と話せる学校です。(3年生 M.J.さん)
- 生徒一人一人が自分の見つけた目標に挑戦することができる学校です。(3年生 H.H.君)
- 中学校の勉強からスタートするので、安心して授業を受けることができます。(3年生 R.O.君)
- 先生と生徒の距離がとても近く、とてもアットホームな感じで楽しい学校です。(3年生 M.H.君)

年間行事

4月

新入生保護者懇談会
始業式 入学式 対面式
オリエンテーション 健康診断
宿泊研修



5月

保護者全体懇談会
ボランティア活動



6月

前期中間試験
保護者個別懇談会
避難訓練



7月

科技祭
夏季休業(約1ヶ月)



8月

授業再開
総合学習校外実習
専門課程体験訪問



9月

体育大会
前期期末試験 前期終業式



10月

見学旅行保護者説明会
科学技術学園高等学校LHR



11月

見学旅行
進路セミナー



12月

後期中間試験
冬季休業(約1ヶ月)



1月

授業再開



2月

卒業試験
学年末試験



3月

卒業式 終業式
春季休業(約1ヶ月)



高い就職率を誇る専門課程への進学が、将来への確かな道筋。

高等課程卒業後は、大学進学や就職など進路を自由に選択することが入学金免除や授業料減免制度などの進学特典を利用し、多くの生徒が

出来ます。しかしながら本校は専門課程も設置されているユニークな学校であり、専門課程へ進学しています。

専門課程への進学と就職までの流れ



特別優待で進学



専門課程[2年間] 札幌科学技術専門学校 将来の仕事に結びつく技術を学べる専門課程

本校の専門課程は工業系分野の8学科・コースを設置しております。道内でも本校だけという数少ない分野を設置しており、実習授業が豊富で就職と深く結びついています。

二級自動車整備士コース

二級自動車整備士国家資格の高い合格率と、圧倒的なディーラー就職実績が魅力のコースです。走行会イベント等への参加など校外活動も盛んです。



海洋生物学科

魚類飼育や海洋環境、水質分析など多くの知識と技術を学びます。水族館見学、フィッシング実習などユニークな実習が豊富です。



自動二輪車コース

北海道内唯一のバイク専門コースとして、整備技術に加え、オフロード実習における走行技術の習得により総合的なバイク整備士を目指します。



建築技術学科

即戦力として社会で活躍できる建築設計・施工管理のプロを養成します。多様な建築分野での就職を実現します。



自然環境学科

北海道でも数少ない自然環境専門学科です。豊富な校外実習で環境調査に対する技術を、実験室で化学分析の技術を身につけます。



電気技術学科

電気工事や電気設備の保守管理、家電製品の修理などの電気エンジニアを養成します。第一種電気工事士資格は高い合格実績を残しています。



バイオテクノロジー学科

病気の治療に関する研究、医薬品の開発、安全な機能食品の開発、食品の衛生管理などの様々な分野に貢献できる人材を育成します。



情報システム学科

SE、プログラマ系エンジニアの育成に特化した専門コースです。少人数制で個人のレベルに応じた資格対策授業を展開します。



その他の進路 [進学・就職]

高等課程卒業後は、大学進学や就職など進路を自由に選択することが出来ます。

魅力 その1

トータルな学費を軽減

入学金免除や授業料減免制度などの特別優待制度で、「高校+専門学校」で生じる5年間のトータルな学費を軽減し、学校生活をサポートします。

魅力 その2

一般高校からの入学者に一歩リード

高等課程の3年間で培ってきた友人関係や学習内容の多くを活かして進学することができます。慣れた環境でさらに専門的な知識・技術を積み重ねていくことが可能です。

卒業生からのメッセージ



高等課程17期卒
江川 棲人さん
札幌科学技術専門学校
電気技術学科 2年生



高等課程18期卒
長谷川 駿佑さん
札幌科学技術専門学校
バイオテクノロジー学科1年生



高等課程10期卒
小泉 洋平さん
札幌科学技術専門学校
電気技術コース 卒
親栄電気工事株式会社 勤務

- 大 学／ 北海道科学大学、北海道情報大学、千歳科学技術大学、北海道医療大学、酪農学園大学、札幌大学 等
- 専門学校／ 北海道調理師専門学校、札幌商工会議所附属専門学校、札幌デザイナー学院、日本福祉学院 等
- 就 職／ (株)佐々木電設、(株)北崇電設、三晃通信(株)、東京三愛石油(株)、(株)林自動車札幌、アステラス設計(株)、佐川急便(株)、(株)藤井工務店、陸上自衛隊 等

専門性の高い 技術・知識の習得



就職

卒業生からのメッセージ



高等課程14期卒
佐久間 俊一さん
札幌科学技術専門学校
二級自動車整備士コース 卒
株式会社ホンダカーズ南札幌 勤務



高等課程10期卒
小泉 洋平さん
札幌科学技術専門学校
電気技術コース 卒
親栄電気工事株式会社 勤務



高等課程15期卒
向後 大夢さん
佐川急便株式会社 勤務

私が整備士を目指したのは中学生の時でした。当時は勉強に苦戦していたこともあり、専門知識を学ぶことが不安でした。しかしこの学校を知り入学してみると、先生方もとても熱心に、そして親身になって勉強の基礎を教えてくれました。そこで学んだことは、高等課程卒業後に進む専門課程でも大いに役に立ち、私の力となって支えてくれるものでした。先生や仲間と共に、時に笑い、時に励まし合いながら過ごした3年間は、夢を抱く皆さんにとっても大きな力になることは間違ひありません。また、先生方が「先生」としてだけではなく、人生の先輩としても頼りになるところもこの学校の強みであると私は思いました。そして、辛い時も学んだことを生かし、先生方や仲間達の応援を思い出せば力が湧きあがてくるのが、札幌科学技術専門学校の特長です。

高等課程専門課程の計5年間、ひたすら電気の勉強をしました。様々な資格も取得し、それが今の自信に繋がっています。特に専門課程では電気工業界に身を置く先生方がわかりやすく指導してくれたので、難関の第1種電気工事士にも合格できました。その甲斐あって、今では電気工事会社で主に建設現場の仮設電気工事の設計をしています。以前、大きな現場で8ヶ月間もわたり光ケーブルやLAN回線設置のプロジェクトにも携わっていましたが、現場が無事に終了したときは達成感と喜びで胸一杯になりました。高等課程専門課程で「チャレンジする気持ち」を学び、それが今生きていると感じます。

私が科技高に入学したのは、昔からバイクや車が好きだったこともあり、その知識について勉強ができる自動車分野があったからです。そこでは、楽しく学ぶことができ、他にも色々なことを学びました。また、勉強 자체は苦手でしたが、好きなことや何かに真剣に取り組むことや、先生や友人との人間関係が大事であるということを学びました。求人票で運送業を選択したのは、昔からトラックに乗ることに憧れていたことを思い出したからです。佐川急便に入社し、社会の厳しさや礼儀について教わりました。最初は覚えることも多く、とても大変でしたが、四年間奮がせて頂き、仕事にやりがいと自分の将来に非常に役立つ仕事をあると感じ、現在はとても良かったと感謝しています。皆さんも、これから進路に悩むと思いますが、何か小さなことでも目標ややりがいを持ち、一生懸命やっていれば、きっと将来に繋がると思います。頑張ってください。